

■【トピックス】
参議院選挙！



7月21日に行われた参議院選挙は、事前の予想通り自民党の圧勝で終わりました。これも昨年の総選挙から打ち続く民主党の自壊が原因といえそうです。これで日本における2大政党制は、ついに夢と終わったようですね。

選挙の結果、衆参のねじれは解消されました。これから与党は、政策をスムーズに進めることができます。まだまだ中小企業は景気回復を実感できていませんので、是非、景気対策を進めて欲しいですね。

■【今月のキーワード】
ブラック企業

明確な定義はありませんが、一般的には労働搾取企業のことを指します。英語ではsweatshop（低賃金で長時間労働させる工場）中国では血汗（苦汁）工場と呼ばれているようです。

特徴としては、労働法などに抵触するような労働（サービス残業など）を意図的に行ったり、パワーハラスメントや暴力などを手段として、労働契約を超える労働（過大なノルマなど）を強いる点などがある企業を指します。民間企業だけではなく官公庁、学校・社会福祉法人などの法人も含まれます。

■【ビジネス・アイ】
ブラック企業

- 社長 「最近、ブラック企業が話題になっているけど、昔からあったような気がするんだけどね」
- 花野 「そうですね。昔からブラックな企業は存在したのでしょうか、バブル崩壊後の長引く不景気で徐々に増えてきた感じですね」
- 社長 「そうだね。サービス残業の問題もそのころからかな」
- 花野 「そもそも『ブラック企業』という言葉自体は、インターネット上からはじまったスラングなんです。若者のネット上の書き込みが始まりなんです」
- 社長 「そうなんだ。でも若者は何を基準にブラック企業としているんだろうね」
- 花野 「書き込みをしている人は、会社に対する不満を書き込んでいるのでしょね。特に労働法違反について。それを見ている人がブラック企業と判断しているんでしょね」
- 社長 「そうすると、本当はブラック企業ではない会社でもブラック企業といわれる可能性があるってことだね」
- 花野 「その危険性はありますね。一度ブラック企業というレッテルを張られると、新規採用で人が来なくなったりしますね。でも、労働法などをキチンと守って経営していれば、ブラックではないですから問題にならないはずですよ」
- 社長 「うちの会社は、従業員に対するコンプライアンスにも気を使っているけど、ネットは怖いね」

■【今月の1冊】
『営業成績が上がる「1冊1顧客」ノート術』
中村 信仁 著
PHP研究所 ¥1500

今年の初めからこの本を読んで「1冊1顧客」を実践しています。電子的に管理することもできるのが、やっぱり手書きがいいですね。

まだまだ、試行錯誤を続けていますが、コンサルティングの内容を思い出すのに重宝しています。個人的には、顧客管理だけでなく、読書ログや研修ログとしても活用しています。管理方法に迷われている方にお勧めです！



■【編集後記】

今年の夏は、熱中症になるぐらい暑さが厳しいと思ったら、予想外に涼しくなったりと、寒暖の変化が激しいです。その点、本当に体調管理が難しいですね。それにしても、夏のおやつは、やっぱりガリガリ君ですね（＾＾）

『経営のセカンド・オピニオン』vol. 77（毎月1日発行）

●定価：2,400円/年 ●発行日：2013.8.1 ●発行人：花野康成

●編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦マルエムビル5F

TEL052-205-6361 FAX052-204-8808

<http://homepage3.nifty.com/binspire/>